

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年8月25日

【四半期会計期間】 第57期第1四半期(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

【会社名】 ニプロ株式会社

【英訳名】 NIPRO CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 佐野 實

【本店の所在の場所】 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

【電話番号】 大阪06(6372)2331(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経理部長 山部 哲彦

【最寄りの連絡場所】 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

【電話番号】 大阪06(6372)2331(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経理部長 山部 哲彦

【縦覧に供する場所】 ニプロ株式会社 東京営業部
(東京都文京区本郷4丁目3番4号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年8月14日に提出いたしました第57期第1四半期(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)に係る四半期報告書の記載事項の一部に訂正をすべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績の分析

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

(訂正前)

(前略)

<アメリカ>

中南米地域における透析関連製品の販売拡大にともない、売上高は450億3百万円(前年同期比11.9%増)となりました。利益面につきましては、販売利益の拡大とブラジル現地法人における収益改善がみられたものの、糖尿病関連製品を販売する米国子会社の赤字計上により、営業損失は49百万円(前年同期は営業損失3億25百万円)となりました。

(後略)

(訂正後)

(前略)

<アメリカ>

中南米地域における透析関連製品の販売拡大にともない、売上高は45億3百万円(前年同期比11.9%増)となりました。利益面につきましては、販売利益の拡大とブラジル現地法人における収益改善がみられたものの、糖尿病関連製品を販売する米国子会社の赤字計上により、営業損失は49百万円(前年同期は営業損失3億25百万円)となりました。

(後略)